



着任のご挨拶

副院長 循環器科主任部長

かしま よしふみ

鹿島 由史

このたび、2025年5月より大分循環器病院へ移籍して参りました。私は狭心症や心筋梗塞に対するカテーテル治療を専門としており、30代前半でカテーテル治療の専門医となってから約20年が経過します。これまで欧米やアジアを中心に25カ国100都市以上から招聘され、技術指導や難治症例への治療、講演などを行ってきました。特にCTO(慢性完全閉塞病変)や高度石灰化病変という未だに治療困難と言われている病変への治療を専門としています。Rotablatorという特別な治療道具にあやかって、世界中のInterventional Cardiologist(カテーテル治療の医師)からはROTAMONSTERというニックネームで呼ばれています。

今回の大分県への移籍にあたっては、当院の秋満院長の想いが大きく影響したと言えます。秋満院長は九州を代表するカテーテル治療のエキスパートであるため、以前から親交がありました。そして、大分県、九州の患者さんに日本で最高の医療を提供したいと常に強い想いを述べられていました。私はもともと九州出身でもあり、秋満院長の想いを実現すべく共に働くことを決めた次第です。また、当院には未来を描く若き力が集まってきました。すでに優れた人材であることがほとんどですが、それぞれの個性を活かしつつ最高レベルまで育て上げることも

重要な使命であると認識しております。

秋満院長が築かれた大分循環器病院も新病院移転から10周年となり、九州を代表する循環器病院として創り上げてこられました。さらに当院の強みとして、整形外科、消化器内科、腎臓内科、麻酔科など実は循環器疾患の患者さんと深く関与する診療科を有していることにもあります。各診療科の先生方から心強いサポートを得ながら、次の10年では世界に名を馳せる日本を代表する循環器病院にします。また、当院で働くスタッフそれぞれが、医療人としての素晴らしい夢を描ける施設にします。

後半は日常臨床に関する話をしたいと思います。日本人の最新の平均寿命は男性81歳、女性87歳ですが、日常生活に支障なく過ごせる期間を示す健康寿命は男性72.5歳、女性75.5歳となっています。人生100年時代と言われてはいますが、統計を見る限り多くの日本人は人生85年、健康75年というのが正しそうです。しかし、元気に90歳を超える方がいらっしゃるのも事実です。私の臨床経験からは、遺伝的に長寿家系の方、早期から問題となる病気を見つけ最適な治療を行われてきた方です。遺伝は如何ともし難い問題ですが、それでも病気を見つけ最適な治療を行うことは可能です。特に心疾患は常に三大死因に数えられ、その中でも虚血性心疾患(狭心

症、心筋梗塞など)が多くを占めています。気にならないくらいの胸の症状は心臓の病気の初期症状であることが少なくありません。無症状であっても、50歳以上、高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙者、家族歴、透析中、脳梗塞の既往など、一つでも該当するものがあればすでに冠動脈(心臓を栄養する血管)に動脈硬化が始まっているかもしれません。私は基本的に月曜日から水曜日の午前中に外来を担当しております。気軽に受診していただければと思っております。また、大分では就業されている外国人も多く見かけます。実は東南アジアなどの皆さんは30歳代でも心疾患を発症されていることは珍しくありません。雇用者の方で困られた場合は受診を勧めてください。英語での診療が可能です。それ以外の言語

の場合は通訳の方の同伴をお願いできるとスムーズです。また、すでに虚血性心疾患でいらっしゃる場合でも、治療難易度が高く最適な治療を受けられない状況も少なくありません。現在通院中の主治医の先生から私への受診を勧められた場合は遠慮されることなく来院してください。国内外でこうした治療を依頼されてきた多くの経験を、大分県の皆様に還元できることは大きな喜びです。大好きな大分県へ移住できたことを喜んでおります。まずは多くの県民の皆様のお役に立てる人材になるために、更なる研鑽を積んでいきたいと思っております。

最後にこの場を借りて、私を暖かく迎えてくださった大分大学循環器内科の高橋教授、当院の秋満院長をはじめ関係者の皆様に感謝申し上げます。

部署紹介

【放射線部紹介】

私たち診療放射線技師は各装置を駆使し診断・治療に有用な画像を提供しています。安全・安心な検査を提供できるように知識・技術の向上と患者接遇面にも気を配るように取り組んでいます。

1)一般撮影

一般撮影ではフラットパネルシステムにより低線量で胸部・腹部・骨などの撮影が可能になり、スルーブットも向上し検査時間短縮に繋がっています。



2)透視検査

整形外科の関節腔造影検査、および術中透視をおこなっています。

3)CT

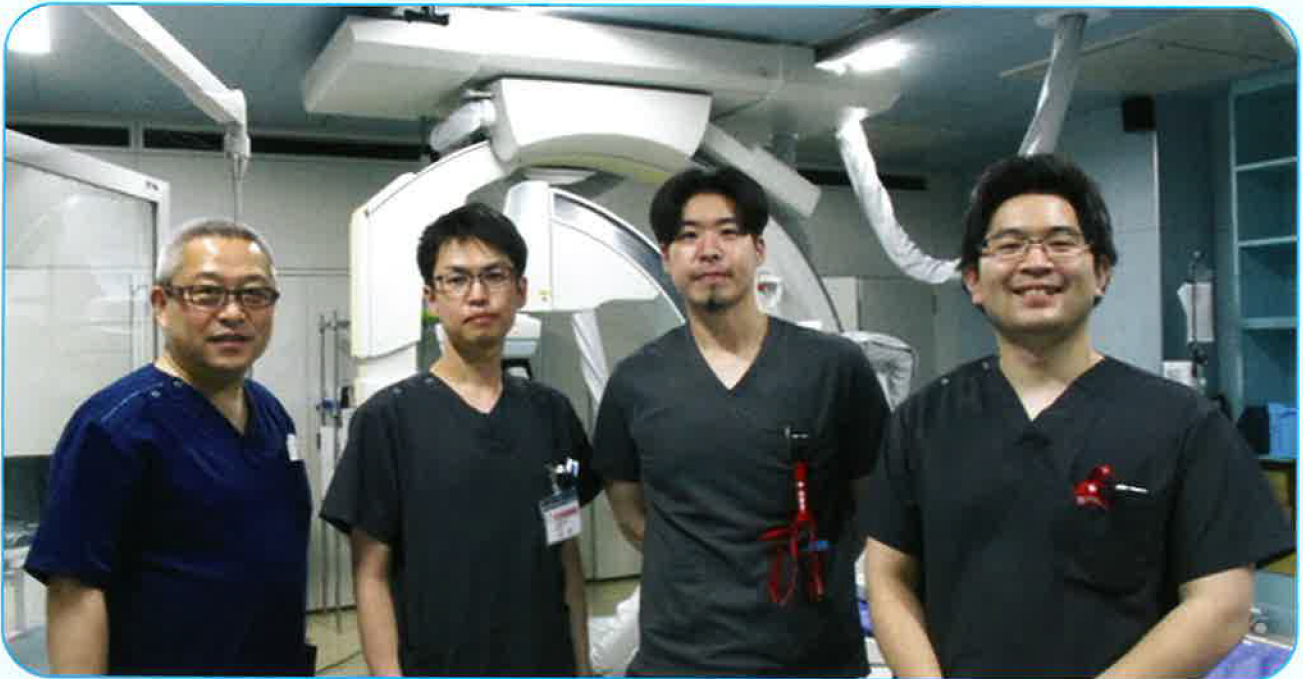
64列マルチスライスCTで全身のCT検査をおこなっています。冠動脈CT検査では検査後の質の高い画像構築を心掛けています。腹部血管造影検査時にはCT撮像を併用して治療を支えています。手術前に骨の3D画像を作成することもあります。近隣の施設からの依頼CTにも対応しています。

4)血管造影

当院での特徴的な検査の一つです。医師をはじめ他のスタッフとともにチームの一員として検査をサポートしています。循環器部門では、冠状動脈造影法(CAG)、経皮的冠動脈形成術(PCI)、ペースメーカー植え込み術など。消化器部門では、肝細胞がん(HCC)について腹部血管造影検査などをおこなっています。

新任ドクター紹介

- ① 座右の銘 ② 趣味 ③ 今、一番したいこと
- ④ 医師になった理由 ⑤ もし、医師になっていなかったら???
- ⑥ 患者さんへ向けて一言



副院長・
循環器内科主任部長 **かしま よしふみ**
鹿島 由史

- ① ただひたすらまっすぐに！
- ② 睡眠、映画鑑賞、ドライブ
- ③ 時空を超えてみたい
- ④ 大事な仲間を守るため
- ⑤ 自由人
- ⑥ 虚血性心疾患に対するカテーテル治療が専門です。気軽にご相談ください。

循環器内科副部長 **よしむら せいichろう**
吉村 誠一郎

- ① 一期一会
- ② いい趣味探しています
- ③ 家族と旅行
- ④ 身内が受けた治療にすごさを感じたから
- ⑤ 教師
- ⑥ 可能な限り患者さんの訴えに寄り添いたいと思います。

循環器内科 **うちむら えいさく**
内村 栄作

- ① 死ぬこと以外、かすり傷。
- ② 料理、服飾史、猫の世話、神社巡り、作曲
- ③ 地相/家相が完璧な家を建てたい。
- ④ 料理/栄養学に興味があった延長線上です
- ⑤ 世界を流浪しているのでしょうか？
- ⑥ 内服調整/手術/生活指導以外にプラスアルファの付加価値を感じてもらえるよう、少しでもたくさんの笑顔を与えられるよう、あのドクターと出会えてよかったなあといつか感じてもらえる医師を目指したいです。

循環器内科 **かん すぐる**
菅 優

- ① 和を以て貴しとなす
- ② ドライブ
- ③ 安全で正確な検査を提案できるようになること
- ④ 人生に直接貢献できる職業の1つだから
- ⑤ 自動車の開発、エンジニアになりたい
- ⑥ 患者様に安心していただけるよう説明を尽くします。外来・入院を通して最良の治療を提供できるよう尽力します。

※写真左より Dr.鹿島・Dr.吉村・Dr.内村・Dr.菅

新採用者オリエンテーション

令和7年度新採用者オリエンテーションを4月4日に開催しました。

看護部2名、理学療法部2名、臨床工学部1名の計5名のスタッフが新しい仲間として加わりました。

途中入社職員も参加し、先輩職員から各部署の紹介、医療安全、感染対策などの研修が行われました。緊張した表情を見ていると、自分達が入職した時のことを懐かしく思い出しました。

不慣れな部分もあり、ご迷惑をおかけする事もあるかも知れませんが、新入社員一同精一杯頑張る意気込みですので、どうぞよろしくお願いいたします。



栄養のおはなし



もりさこ ひろみ
管理栄養士 森迫 浩美

「代理摂食」ってご存じですか？

代理摂食とは、お腹が空いてないのに食べてしまう食行動のことです。

例えば

- ・仕事や人間関係などのストレスで、そのイライラを解消するために食べてしまう。
 - ・身の回りにいつもお菓子を置いておくと、特にお腹が空いている訳でもないのに、手が伸びてしまう。
 - ・余った料理や、賞味期限間近のものを「もったいないから」と食べてしまう。
 - ・職場でのお茶の時間や、頂き物を勧められると、断り切れずに食べてしまう。
- などがあげられます。

「私もやっているかも…」と思い当たる方も多いのではないのでしょうか。

食行動に問題が生じると、高血圧や、脂質異常、肥満など生活習慣病を発症しやすくなります。

まずは、1日3食、できるだけ決まった時間、場所で規則的に食べることから始めてみませんか？

自分のクセを見直して食べ過ぎを防ぎ、生活習慣を改善しましょう。



医療法人 輝心会

 **大分循環器病院**
Oita Cardiovascular Hospital

〒870-0837 大分市太平町4組 TEL 097-544-8800(代表) ホームページ: <http://www.oita-junkanki.jp/>

